

事務事業名		学校給食・スクールバス運行业務事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	06 豊かな心をはぐくむ人づくりの推進			事業期間		予算科目			
	施策名	27 学校教育の充実								
	基本事業名	01 学校施設・設備の整備・充実								
根拠法令	学校給食法			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和45 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		01	10	01	02	07
所属	部課名	教育委員会学校教育課								
係名	越喜来学校給食共同調理場	電話	44-2040							
			内線							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)				
三陸地区小学校(5校)・中学校(3校)の児童生徒等に提供する学校給食の調理・運搬と、三陸地区において遠距離通学する児童生徒園児等を送迎するスクールバス運行业務を委託する。 受託者である財団法人三陸教育施設運営会では、綾里及び越喜来学校給食共同調理場における小中学校(年180食/人)の給食調理業務を行うとともに、吉浜地区へ給食をコンテナ車で運搬する。また、越喜来幼稚園・保育所の園児の給食を、吉浜こども園から運搬する。 スクールバスの運行は5台で行い、園児等の安全確保のため、添乗員(運営会職員(綾里・吉浜こども園のみ)及びスクールガード)を同乗させる。 主な業務は、①三陸教育施設運営会と業務委託契約を締結する。②四半期ごとに受託者からの請求に基づき委託料を支払う。 なお、将来的に北部給食センターが稼働開始後は、学校給食の調理・運搬の対象校の再編が行われるため、本事業の見直しを行うこととなる。						総投入量(千円)	事業内訳	国庫支出金		
								都道府県支出金		
								地方債		
								その他		
								一般財源		
								事業費計(A)	0	
人件費	正規職員従事人数									
	延べ業務時間									
	人件費計(B)	0								
	トータルコスト(A)+(B)	0								

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
三陸地区市立学校の学校給食調理・配送業務とスクールバス運行及び添乗業務を委託した。		ア	給食の提供回数 回
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	スクールバスの運行日数(延べ日数) 日
22年度と同様に業務委託する。		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
三陸地区の小中学校、こども園、幼稚園の児童生徒園児等		名称	
給食調理運搬 小中学校、越喜来幼稚園・保育所(運搬のみ)		単位	
スクールバス運行 小中学校、こども園		カ	三陸地区の児童生徒数 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ	スクールバス利用児童生徒園児数(延べ) 人
・安全で健康によいおいしい給食が食べられる。		ク	
・遠距離通学の児童生徒の利便が図られる。		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		名称	
安全・快適な学習環境がある。		単位	
		サ	給食食材に関するクレーム件数 件
		シ	スクールバス運行時間に関するクレーム件数 件
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
投入量	事業内訳	単位						
		千円						
		国庫支出金						
		都道府県支出金						
		地方債						
		その他						
	千円							
	一般財源		66,620	70,985	70,000	70,000	70,000	70,000
	事業費計(A)	千円	66,620	70,985	70,000	70,000	70,000	70,000
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
	人件費計(B)	千円	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	71,420	75,785	74,800	74,800	74,800	
⑤活動指標	ア	回	110,124	104,220	104,000	104,000	104,000	
	イ	日	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	
	ウ							
⑥対象指標	カ	人	503	479	455	428	403	
	キ	人	77,402	77,000	76,597	76,144	75,724	
	ク							
⑦成果指標	サ	件	0	0	0	0	0	
	シ	件	2	0	0	0	0	
	ス							

事務事業ID	0918	事務事業名	学校給食・スクールバス運行業務事業
--------	------	-------	-------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	三陸町において昭和35年度からスクールバスを運行し、昭和45年からは共同調理場を整備して学校に給食を提供してきたが、昭和52年に三陸教育施設運営会を設立し、これら業務を委託した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の進行に伴い、児童生徒数は減少している。 ・2箇所の共同調理場のうち越喜来共同調理場は著しい老朽化が進行している。 ・公益法人制度改革により、財団法人三陸教育施設運営会の存続が危ぶまれている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	地域から継続を求められている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 学校給食の供給や遠距離通学児童生徒の交通手段を確保する事業であり、政策体系に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 学校給食法により義務教育諸学校の設置者には学校給食実施の努力義務が課せられている。遠距離で交通機関のない三陸地区の児童生徒等にとってスクールバスは不可欠のものである。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 安全で健康によいおいしい給食の提供と遠距離通学者への対応であり、ともに適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ バランスが取れ、かつ子どもたちがおいしく食べられる献立について、常に給食担当者会議で検討を進めており、成果の向上は期待できる。スクールバスの運行時刻については、最も利便が図られる時間帯としているが、他への影響のない範囲内で変更は可能である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 学校給食を提供できなくなる。通学困難な児童生徒等が出てくる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】⇒ (具体的な手段, 事務事業) 共同調理場の統合化によるコスト削減及び公共交通機関の活用 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) スクールバスは路線によっては他の交通手段で輸送が可能な路線もある。共同調理場は越喜来共同調理場は他の施設との統廃合を検討する必要がある。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 1名の担当職員が事務処理していることから、人件費の削減は困難である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ スクールバスは一部で学校長の判断で通学路の安全確保のため遠距離通学に該当しない子供も対象としている。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>共同調理場の統廃合については、学校給食の拠点化に合わせて検討していく必要がある。またスクールバスは、他の交通機関(県交通バス等)と合わせて総合的に検討する必要がある。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>スクールバスの運転業務は、財団法人三陸教育施設運営会の職員1名以外はパート雇用職員であり路線の廃止以外は経費の節減は難しい。 共同調理場と他の給食施設との統廃合を検討していく必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	●		×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>スクールバスは、通学路の安全確保の観点から遠距離通学の対象とならない児童の乗車を校長から求められ、一部では許可している例があり、さらに拡大することを要望されているが、無制限に乗車させることは適当でないと考えられるので、一定の基準を設ける必要がある。</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	学校教育課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>スクールバスの運行业務の見直し、越喜来共同調理場の業務委託の在り方について検討をしていく必要がある。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>財団法人三陸教育施設運営会の職員が業務を行っているが、学校給食調理業務について、今後検討していく必要がある。また配送業務と、スクールバスの運行业務については、同一職員が携わっていることから、民間委託を視野に入れ検討をしていく。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○	●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○	●	×																		
	低下		×	×																		

5

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
